

「統合型材料開発システムによるマテリアル革命」のPDの選考手続きについて

平成31年3月28日

SIP総括

「統合型材料開発システムによるマテリアル革命」の岸プログラムディレクター(PD)の退任に伴い、平成31年1月15日(火)～2月28日(木)に公募を実施したところ、1名のみ応募であったことから、現在、3月29日(金)まで公募期間を延長しているところ。

今後、PDの不在が長期に及ぶと課題運営に影響があることから、複数の応募がなかった場合でもさらなる公募期間の延長は行わず、PD選考を以下の手順で進めることとする。

(なお、平成30年3月22日(木)のガバニングボードで承認されたプログラムディレクターの選考手続きに沿って選考を実施)

1. 選考スケジュール

- 平成31年3月29日(金) 公募締め切り
- 平成31年4月1日(月)～3日(水) 一次選考(書類選考)
- 平成31年4月4日(木)～12日(金) 二次選考(CSTI議員等(2名程度)による面接)
- 平成31年4月中旬以降のガバニングボードにおいて最終決定

2. 選考方法

(1) 一次選考(書類選考)

- ①候補者毎に公募要領で求めている必須経験・能力及び提出書類を満たしているかをCSTI事務局で確認する。
- ②さらに、事務局で候補者から提出された小論文の内容を精査し、候補者の優先順位を付ける。

(2) 二次選考(面接)

- ①上記(1)の一次選考(書類選考)の結果を踏まえ、ガバニングボードメンバー[※](上山議員、梶原議員)及び須藤プログラム統括による二次選考(面接)を実施する。面接をした当該ガバニングボードメンバーは、候補者をそれぞれ評価し、それらを足し合わせて候補者毎に総合得点を付ける。
- ②総合得点の高い順に、候補者の優先順位を付ける。
- ③その結果に基づき、ガバニングボードで議論の上、PDを最終決定する。

※【参考】**利害関係者の忌避について**

上記選考において、当該ガバニングボードメンバーが候補者と利害関係にあると判断される場合には、当該候補者の選考には参画しないこととする。利害関係の有無の定義は以下のとおり。

- ・配偶者又は2親等内の血族
- ・同一の企業に所属する者
- ・同一の学科・研究室等に所属する者
(評価者が学長・総長・理事長等の場合には、大学・独法等に所属するすべての者)
- ・その他、ガバニングボードが特に認めた場合